10 日

事業所名 なないろ **支援プログラム** 作成日 2025 年 3 月

法人(事業所)理念		子どもたちが楽しく、充実した学校生活や豊かな時間を過ごせる環境を提供します。 小さな成功体験(スモールステップ)を積み重ね、やる気や自尊心を高めることにより、輝きのある人生を過ごすための支援・療育を行います。							
支援方針		子供達が安心して通い、一人ひとりの個性を活かして色々な色が集まって輝く「なないろ」の虹のように笑顔あふれる支援を提供しています。 異年齢との集団生活の中で社会性やルール、時には学習面も関わる活動や自然に囲まれているという環境を活かし、体力づくりや四季を体験できるよう戸外活動・運動・制作活動・課題学習・ 自由遊びの実施、また地域の食材を活かし調理活動を行うことで食への関心を広げています。 子供達の可能性を信じ、様々な経験をしていくことで自信を持ち、「進んで自分でできる!」を育てます。							
営業時間		平日	9 時	00 分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無あり		
	日本刊刊	学休日	9 時	00 分から	18 時	00 分まで	ECC. 7860 13.11	<i>3.7</i>	
		支 援 内 容							
	健康・生活	・基本的な生活スキルの取得を支援します。 手洗い、うがい、靴の脱ぎ履き、片付け、荷物の整理管理、スケジュールの把握等取得習慣化、睡眠、食事、排せつ等の誘導							
	運動・感覚	・各児童の感覚の認知特性を踏まえた上で環境調整配慮を行います。 音楽に合わせて身体を動かす遊びや運動、制作活動を通じて指先の運動、公園での遊具遊びを通じて感覚理解および全身運動							
	認知・行動	・各児童の特性や能力、認知の偏りを観察把握しサポートします。 物や色の名前、数や大きさの概念理解、お友達の名前、表情や行動の理解、お散歩や外出を通じて季節の変化への興味等の感性形成、制作活動を通じて物質の変化や感覚の認知形成							
	言語コミュニケーション	・各児童の意思疎通認識が行いやすい方法で支援します。 朝の会、帰りの会等での挨拶や発表、自己紹介を通じ言語表出受容、コミュニケーション手段の選択、コミュニケーション能力の向上							
	人間関係 社会性	・各児童が安心した上で保護者や大人との関わりから他児童との関りヘステップアップできるようサポートします。 身だしなみへの意識、相手に対する認識と理解、ものごとの順序理解、地域施設等社会見学、イベントを通じた地域交流							
家族支援		う 保護者と・連絡ノートだ	の信頼関係を築さ けではなく、面診	ごとや困りごとを家 5ます。 炎や電話相談ができ )を行い、保護者	る環境を提供	共します。	移行支援	・関係各所(保育園、幼稚園、学校、相談室等)と支援方針や支援内容を 共有し、移行後も継続した支援を行います。 ・進学に向けた準備、進学先との情報共有を行います。	
地域支援・地域連携		<ul><li>・図書館、公園、その他施設等の公共施設を利用し、地域資源を活用します。</li><li>・関係各所(保育園、幼稚園、学校、相談室、他の障害児通所施設等)との情報共有を行い、必要な際は検討会議等を開催します。</li><li>・虐待が疑われる場合には、児童相談所等との情報連携を行います。</li></ul>				施設等)との ます。	職員の質の向上	・事業所内研修、社内研修を実施しています。 ・外部研修、勉強会へ積極的に参加し、最新の知識と実践的なスキルを 学んでいます。 ・資格取得のための費用を会社が提供し、職員の専門性を高めます。	
	主な行事等	・図書館、科学	・公園等でのスポーツ、水遊び、雪遊び、果物狩り、お買い物体験等 ・図書館、科学館や博物館等の戸外活動 ・季節行事(お正月、節分、バレンタイン、ひな祭り、卒業式、入学式、こどもの日、夏祭り、すいか割り、お月見、ハロウィン、クリスマス等) ・公共機関の見学						